

## 2023年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年2月9日

上場会社名 株式会社STG 上場取引所 東  
 コード番号 5858 URL <https://www.stgroup.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)佐藤 輝明  
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役 管理本部長 (氏名)白井 芳弘 (TEL)072(928)0212  
 四半期発行情報提出予定日 2023年2月9日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年3月期第3四半期の連結業績(2022年4月1日~2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年3月期第3四半期	3,426	39.2	142	73.7	217	165.0	129	264.0
2022年3月期第3四半期	2,461	76.8	82	416.1	82	—	35	—

(注) 包括利益 2023年3月期第3四半期 315百万円 (456.0%) 2022年3月期第3四半期 56百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年3月期第3四半期	156.15	151.97
2022年3月期第3四半期	42.70	41.56

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年3月期第3四半期	4,819	1,216	25.2
2022年3月期	4,140	913	22.1

(参考) 自己資本 2023年3月期第3四半期 1,215百万円 2022年3月期 913百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00
2023年3月期	—	0.00	—		
2023年3月期(予想)				15.00	15.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年3月期の連結業績予想(2022年4月1日~2023年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,700	34.2	230	163.1	280	79.5	210	137.5	253.87

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年3月期3Q	838,400株	2022年3月期	838,400株
2023年3月期3Q	11,200株	2022年3月期	11,200株
2023年3月期3Q	827,200株	2022年3月期3Q	831,069株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的である判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における世界経済は、新型コロナウイルス感染症に伴う経済活動の停滞から持ち直し、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化や中国でのゼロコロナ政策に伴うサプライチェーンの混乱などに伴い、原油をはじめとする資源価格が高騰し、インフレの進行や金融引き締めを背景とした景気後退懸念が強まっており、先行きは不透明な状況が続いております。

わが国においても、新型コロナウイルス感染症の第8波の拡大や、原材料、エネルギー価格の上昇、外国為替相場の急激な変動等、経済環境は依然として予断を許さない状況が続いております。

このような状況の中、当社グループにおいては2021年3月31日付で、STX PRECISION (JB) SDN. BHD. (マレーシア)の株式を取得し連結子会社としたことによる影響の通年化による業績寄与はあったものの、ウクライナ紛争や半導体不足などにより一部顧客に減産などの動きがありました。そのような中、当社において、現地の電力会社より工場建屋に係る過払いの電力費の返還85百万円があり、製造原価のマイナスとして処理をしております。

世界のマグネシウム需要は急増期に入っており、受注は回復しつつあることから、引き続き設備投資を積極的に行っていく所存です。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は3,426百万円(前年同四半期比39.2%増)、営業利益は142百万円(同73.7%増)、経常利益は217百万円(同165.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は129百万円(同264.0%増)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べ544百万円増加し、2,594百万円となりました。これは主に、「現金及び預金」が263百万円増加し、「受取手形及び売掛金」が144百万円増加し、「その他」が68百万円増加したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ134百万円増加し、2,224百万円となりました。これは主に、「有形固定資産」が181百万円増加し、「無形固定資産」が16百万円増加し、「投資その他の資産」が63百万円減少したことによるものであります。

#### (負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べ397百万円増加し、2,126百万円となりました。これは主に、「1年内返済予定の長期借入金」が272百万円増加し、「その他」が64百万円増加したことによるものであります。固定負債は、前連結会計年度末に比べ21百万円減少し、1,476百万円となりました。これは主に、「長期借入金」が134百万円減少し、「その他」が70百万円増加したことによるものであります。

#### (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ303百万円増加し、1,216百万円となりました。これは主に、「利益剰余金」が116百万円、「為替換算調整勘定」が191百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年10月27日に発表いたしました通期の連結業績予想につきましては、現時点において変更はありません。今後、何らかの変化がある場合には適切に開示してまいります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	492,379	755,751
受取手形及び売掛金	733,733	878,481
電子記録債権	24,760	67,283
製品	153,994	139,424
仕掛品	262,821	292,694
原材料及び貯蔵品	237,193	248,162
その他	183,708	252,683
貸倒引当金	△38,358	△39,623
流動資産合計	2,050,233	2,594,857
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	492,986	523,904
機械装置及び運搬具（純額）	1,021,289	1,085,098
土地	16,601	16,601
建設仮勘定	6,658	23,076
その他（純額）	115,918	186,039
有形固定資産合計	1,653,455	1,834,720
無形固定資産		
借地権	208,350	226,106
その他	22,724	21,902
無形固定資産合計	231,075	248,008
投資その他の資産		
投資有価証券	47,135	113,906
差入保証金	10,386	11,439
繰延税金資産	22,732	7,721
その他	125,564	9,148
投資その他の資産合計	205,819	142,216
固定資産合計	2,090,349	2,224,946
資産合計	4,140,583	4,819,804

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	421,978	417,724
短期借入金	766,153	763,976
1年内返済予定の長期借入金	302,930	575,638
未払金	114,856	179,619
未払法人税等	6,135	17,051
賞与引当金	15,095	8,562
役員賞与引当金	4,860	2,018
その他	97,383	162,175
流動負債合計	1,729,393	2,126,766
固定負債		
長期借入金	1,443,094	1,308,268
繰延税金負債	16,139	49,159
退職給付に係る負債	38,419	46,945
役員退職慰労引当金	—	1,345
その他	384	71,132
固定負債合計	1,498,038	1,476,852
負債合計	3,227,432	3,603,618
純資産の部		
株主資本		
資本金	195,062	195,062
資本剰余金	124,475	124,475
利益剰余金	613,807	730,564
自己株式	△36,400	△36,400
株主資本合計	896,945	1,013,702
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△2,521	△7,761
為替換算調整勘定	18,726	210,043
その他の包括利益累計額合計	16,205	202,282
新株予約権	—	200
純資産合計	913,150	1,216,185
負債純資産合計	4,140,583	4,819,804

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
売上高	2,461,704	3,426,456
売上原価	1,883,196	2,660,354
売上総利益	578,508	766,101
販売費及び一般管理費	496,233	623,156
営業利益	82,274	142,945
営業外収益		
受取利息	306	536
受取配当金	367	275
為替差益	15,692	21,705
補助金収入	—	30,000
保険解約益	—	44,026
雇用調整助成金	6,947	—
その他	8,508	4,856
営業外収益合計	31,823	101,398
営業外費用		
支払利息	24,183	25,924
特別休暇関連費用	6,694	—
その他	1,044	659
営業外費用合計	31,921	26,584
経常利益	82,176	217,759
特別損失		
固定資産除却損	436	235
臨時休業関連損失	21,029	3,838
特別損失合計	21,466	4,074
税金等調整前四半期純利益	60,710	213,685
法人税等	25,227	84,520
四半期純利益	35,483	129,165
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	35,483	129,165

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年4月1日 至 2021年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)
四半期純利益	35,483	129,165
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,836	△5,240
為替換算調整勘定	24,052	191,316
その他の包括利益合計	21,216	186,076
四半期包括利益	56,699	315,241
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	56,699	315,241
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大による会計上の見積りへの影響)

新型コロナウイルス感染症は、経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、また、今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難であります。当社グループにおいては、当四半期連結会計期間末時点で入手可能な外部の情報等を踏まえて、今後、2023年3月期の一定期間にわたり当該影響が継続するとの仮定のもと、固定資産の減損や繰延税金資産の回収可能性等の会計上の見積りを行っております。

(役員退職慰労引当金)

当社は、当第1四半期連結会計期間において役員退職慰労金制度を新設したことに伴い、当第1四半期連結会計期間より役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく要支給額を役員退職慰労引当金として計上しております。